

特別栽培米の安定生産に関する試験を開始

農業総合研究所では、平成20年度から化学肥料と農薬を慣行栽培より5割以上削減した特別栽培米の生産安定に関する試験に着手しました。

本年は、特別栽培向けの有機質肥料の肥効特性を明らかにし、収量・品質を確保するうえで効率的な有機質肥料の施肥法について検討するとともに、除草剤の使用成分数をさらに低減させるため、新たな1成分除草剤の検討や、複数代かき・深水管理・機械除草などの耕種的除草法の併用について検討します。



5月26日に田植えした試験田